

2026年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

( 夏期・一般選抜 ) 問題

専門科目 東洋史 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

2026年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(夏期・一般選抜) 問題

専門科目 ( 宋 漢 文 ) 専攻分野)

I 以下の中国古典文につき、(1) 貸与された赤鉛筆を用いて句読(。、)を切り、(2) 現代日本語に

訳せ(赤鉛筆は句読を切るときのみ使用)。

夫人虞氏越山陰人父手雖北辰像事之祝曰必求九天慧女已而夫人生英悟夙成勁畫麗語不學而

能詩書古文有若素習既歸其夫則屏抑聰明不使街露曰以文成名子之責也我無預焉凡一家纒重晝夜辛苦無所歇忽而高筆雅韻常在事外自覺始叔季内外姻戚皆言是嫂以賢有識起吾宗不以材稱也夫死夫人焚約棄債自治瑩宅棟岡阜之宜合寬儉之中人尤以為能而益趣其子於學義曰爾未解無庸他質則為辨說袞袞如發機中的焉及子純賜進士第一人不數年至兩制封夫人為太碩人夫人無喜色後乃連外補衆又歎其溼莫落度夫人亦無愠容常曰吾憂吾兒不能及古人爾他尚何覲嘉定五年夫人從其子守温州明簡靜恕能消弭大鬪使之輕微郡人甚愛太守且愛夫人曰母之教也夫人亦天性有恩意聞外杖箠聲輒請入戒曰錯打人乎故人愈愛之如其母云六年婺女幼子思慕涕泣自越來迎夫人憐之使君不能止郡人以為大戚曰草樹凍枯天風凄然而吾母遠道得無霜露之感於是使君傍徨乞歸未聽以十二月二十三日卒年七十七七年二月二十日從夫葬山陰縣丞務鄉道木原

「始」当作「姑」

(葉適「水心先生文集」卷二十一「虞夫人墓誌銘」より)

成	
續	

受験記号番号

2/5

Ⅱ

(1)～(5)につき、知る所を日本語で簡潔に述べよ。

(1) 二里頭文化

(2) エドワード・シャヴァンヌ

(3) 和糴

(4) 永嘉の乱

(5) 『華夷変態』

受験記号番号	
--------	--

4/5

Ⅲ 次の英文を日本語に訳せ。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

Cynthia Joanne Brokaw. (1991) *The Ledgers of Merit and Demerit: Social Change and Moral Order in Late Imperial China*. Princeton University Press.

